

## 5-3 重点産業利用課題

### 1. はじめに

2007年1月26日に領域指定型の重点研究課題の一つとして承認された重点産業利用課題は2007年4月1日から2008年度末までの期限であったが、2008年10月2日に期間が延長されて2011年度末までとなった。本施策では、「新規利用者」、「新領域」、「産業基盤共通」と「先端技術開発」の四つに大別して課題募集を実施している。現行の2回/年という課題募集では利用サイクルが長いと、産業界のニーズに合わないとの産業界からの要望に答えることを目的として、2007B期から、産業利用Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの3本のチームラインでは、各期A期、B期の課題募集を2回（年4回の課題募集）に分けて実施している。また、1年間にわたり計画的に複数回の実験を行う1年課題の制度を導入した。なお、重点産業利用課題においては、通常の利用報告書に加えて利用期終了日より60日以内に重点産業利用課題報告書の提出が求められる。一方、先の戦略活用プログラムで実施された特許取得や製品化などの理由で最大2年間の報告書公開延期が認められる制度を、重点産業利用課題においても継承、実施している。

### 2. 応募・採択状況

#### 2.1 2009A利用期

2009A期の公募結果を表1に示す。2009A期の合計では、147課題の応募のうち105課題が採択された。応募数は2008年A期とほぼ同じであるが、採択数課題数が10%減少して平均採択率は71.4%と、競争が一層高くなっている。これは、3本の産業利用チームラインでの成果公開優先課題の増加や長期利用課題の採択により、重点産業利用課題に供するチームタイムの割合が減少したことが原因と考えられる。なお、採択課題のうち4課題がキャンセルとなり、2008B期に採択された3つの1年課題が実施されたため、実施課題は104課題である。

表1 2009A期 研究機関別応募・採択結果

募集時期	機関分類	応募数	採択数
第1回募集	学官	35	21
	産業界	68	52
	合計	103	73
第2回募集	学官	19	13
	産業界	25	19
	合計	44	32
総計		147	105

#### 2.2 2009B利用期

2009B期の公募結果を表2に示す。2009B期の合計では、186課題の応募のうち107課題が採択され、平均採択率が57.5%とA期よりもB期の方が競争が激しいこと、特にBL19B2（産業利用Ⅰ）、BL14B2（産業利用Ⅱ）、BL46XU（産業利用Ⅲ）のみが募集対象になる第2回目の募集の採択率が48.5%と年間を通じて最も激しい競争になったことは前年と同様である。しかし、前年に発生した世界的な金融危機（リーマンショック）の影響か、2008B期と比較して応募課題数は大幅な減少となった。なお、2009B期はキャンセルされた課題はなく、採択された107課題全てが実施された。

表2 2009B期 研究機関別応募・採択結果

募集時期	機関分類	応募数	採択数
第1回募集	学官	44	23
	産業界	74	51
	合計	118	74
第2回募集	学官	32	15
	産業界	36	18
	合計	68	33
総計		186	107

### 3. 産学官の動向

大学等の研究機関が中心となって新しい分野での産業利用の促進を図ることを目的に本プログラムにおいて導入した「産業基盤共通」の課題は、2009A期では3課題が採択、2009B期では4課題が採択された。A、B期とも企業が申請代表者になっている課題は1課題のみで、導入当初の目的どおりに活用されている。なお、産業基盤共通の課題数は制度導入以来、若干の減少傾向にあるが、その一方で産学共同により実施された産業基盤共通以外の重点産業利用課題の割合は本制度発足より増加傾向にあり、本プログラムで意図している産学官連携の推進の観点から好ましい結果である。

### 4. 報告書公開延期制度の利用

本プログラムで実施した課題のうち、47課題（2009A期：24課題。2009B期：23課題）で報告書公開延期申請が提出された。このうち知的所有権取得や製品化など事業展開を申請理由とした46課題が報告書公開延期を認められた（表3、表4）。公開延期が認められた課題は昨年より8課題増加し、この制度が利用者に受け入れられ定着しつつあることを示す結果となっている。

表3 2009A期 分野別公開日延期許可課題  
(公開日延長不許可なし)

分野	課題件数
エレクトロニクス	7
環境・エネルギー	7
素材(金属・高分子等)	7
製薬・生活用品	3
その他	0
合計	24

表4 2009B期 分野別公開日延期許可課題  
(公開日延長不許可1件)

分野	課題件数
エレクトロニクス	5
環境・エネルギー	9
素材(金属・高分子等)	4
製薬・生活用品	4
その他	0
合計	22

#### 5. 重点産業利用課題成果報告会の開催

2008A期に行った重点産業利用課題の成果報告会を2009年9月3日にSPring-8コンファレンスの一部として東京の東京ステーションコンファレンスにおいて実施した。

産業利用推進室  
廣沢 一郎